

# 第 101 回大腸癌研究会 広報委員会

## 議事録

日時： 2024 年 7 月 11 日（木） 11：00～11：30

場所： 名古屋コンベンションホール 4F 中会議室 409（現地+Web 開催）

委員長：石黒めぐみ（東京医科歯科大学）

委員： 岡 志郎（広島大学）、島田能史（新潟大学）、藤田文彦（久留米大学）、母里淑子（埼玉医科大学総合医療センター）、森脇俊和（倉敷中央病院）

欠席： 猪股雅史（大分大学）、間山裕二（三重大学）、濱口哲弥（埼玉医科大学国際医療センター）

（五十音順、敬称略）

### 1. 報告事項

---

#### 1) 2024.1.30

・「大腸癌治療ガイドライン医師用」改訂案のパブリックコメント募集記事を掲載した。

#### 2) 2024.2.19

・「遺伝性大腸癌診療ガイドライン医師用」改訂案のパブリックコメント募集記事を掲載した。

#### 3) 2024.3.06

「病理関連の情報／病理アトラス」コンテンツを新設した（トップページ左側にバナー）。

✓ 「大腸癌・ポリープの顕微鏡アトラス」を格納。

✓ 「プロジェクト研究の病理アトラス」の項を新たに設定。「ステージⅡ大腸癌のハイリスク因子に関する研究」プロジェクト等で使用しているアトラスを掲載。

#### 4) 2024.3.06

「大腸癌研究会の教育セミナー」コンテンツを新設した（トップページ左側にバナー）。

#### 5) 2024.4.26

「全国大腸癌登録」報告書 Vol.41（2015 年治療例）を掲載した。

#### 6) 2024.5.15

「pT1 大腸癌におけるリンパ節転移予測ノモグラム」を掲載した。

※2024.6.11 プログラムミス修正

#### 7) 2024.6.17

アクセスレポート（2024 年 1 月～2024 年 5 月）を掲載した。

※今回からレイアウト変更。「主なコンテンツ」を固定して、それらの表示回数を毎回報告する形式とした。

※集計に利用している「Google Analytics」の仕様変更に伴い、本レポートより、指標「ページビュー数」→「表示回数」に変更した。

「表示回数」は月平均で約 8.7 万件。「訪問者数」は月平均で約 4.4 万件。やや減少。

#### 8) 学術集会終了後 (7/16 掲載予定)

以下の 3 ガイドライン発刊のお知らせを掲載予定である。

- ・「大腸癌治療ガイドライン医師用 2024 年版」
- ・「遺伝性大腸癌診療ガイドライン 2024 年版」
- ・「炎症性腸疾患関連消化管腫瘍診療ガイドライン 2024 年版」

他、論文掲載依頼：6 件 21 論文

施設情報の変更依頼：1 件 (新規入会、退会除く)

倫理審査委員会承認後の研究情報の公開：3 件 (穿孔性大腸癌プロジェクト、Stage II 大腸癌プロジェクト、右側結腸癌プロジェクト)

## 2. 作業中の事項に対する報告・検討

---

### 1) 「大腸癌治療ガイドライン」ページの構成変更

- ✓ 大きく「ガイドライン」の入口ページを新たに作成し、その次階層に各ガイドラインへの入口を設ける構成に変更する方針となった。
  - ✓ 入口バナーの名称については、「大腸癌研究会関連ガイドライン」とする。
- ⇒作業遅れで未着手。作業依頼を近日中に行う。

### 2) 研究会の抄録集の電子版掲載について【継続中】

- ✓ 第 58 回以降の抄録集は HP 掲載済み。
- ✓ 第 57 回 (2002 年 7 月) 以前については、PDF の軽量化作業中であり、完了次第順次掲載していく。

## 3. 検討事項

---

### 1) 「大腸癌研究会での臨床研究」ページのアップデート改善策：倫理審査委員会での審査終了時に指示用文書を渡す等フロー【継続中】

- ✓ 第 99 回学術集会より、倫理審査委員会<承認時> (初回承認時、変更承認時のいずれも) に、倫理審査委員会から申請者に「広報委員会に情報公開文書を提出すること」を示した指示用文書を送付していただくこととなった。猪股委員より提案いただき、対応漏れを防ぐため、倫理審査委員会→申請者への指示文書送付時に、広報

委員会を CC に入れていただく方針となった。→このフローは問題なく機能している。

- ✓ 3件公開依頼があった。
  - ✓ 以下が未着手である。
    - ・倫理審査委員会の前回議事録と照らし合わせ、未提出の研究がないかチェックする。
    - ・半年に1回、掲載情報から終了していそうな研究をチェックし、研究責任者に status を確認する。→終了しているものは status 変更。
- ⇒古い研究について、手分けして関係者に status 確認を行うこととした。後日分担について連絡する。

## 2) アクセスレポートの内容について

- 今回から、決め打ち（固定）のコンテンツのビュー数を表示する形式に変更した。
- ⇒表示するコンテンツについては、しばらく現行のもので様子を見て、必要に応じて追加・変更を検討することとした。
- ⇒「English」については、レポート上段に表示回数が提示されている。

## 3) 市民の皆様へ<アンケート>集計

- ✓ 2024.1月～2024.6月分のご意見を集計した（計117件：（自身が大腸がん患者：46件、患者の家族・友人：47件、医療関係者：14件、その他：10件）
  - ✓ ほとんどが「役に立った」との意見であった。
- ⇒頂いた意見について、該当するコンテンツの担当者（ガイドライン委員長等）にコメントを共有することとする。
- ⇒今後も半年に1回集計し、意見を確認していく。HP運用に反映出来る内容があるかどうかとも引き続き検討していく。

## 4) リンク先のアップデート

- ✓ NCCN ガイドライン日本語版は更新が終了しており、現在掲載されている「大腸がん」関連のものは2018年以前の古い版であるため、リンクを削除する方針とした。
- ✓ JapicCTI の HP は 2024 年 3 月 31 日で事業を終了しているが、事業終了後まだ間もないこと、JapicCTI のリンクをクリックすると「jRCT に移管する旨+jRCT へのリンク」が表示されるため、現時点ではこのままリンクを残し、1年後を目途にリンクを削除する方針とした。

## 5) その他

- ✓ 「English」のページの拡張についての検討の提案があった。
- ⇒ページ構成の再考、載せるべきコンテンツについて検討を進める方針とした。
- ✓ HP の横幅が狭いので、字が小さくて見づらいとの意見があった。
- 以前に、携帯対応（画面の横幅に合わせて自動で調整して表示される）も考えたが、

費用が高かったことからやめた経緯がある。  
⇒HP 業者に、かかる時間、費用等について問い合わせた上で検討する。

以上